

排便障害の治療機器

メディエリアサポート企業組合

筋電測定しながら訓練

ら下腹部などの筋力ト
レーニングを行い、症
状の改善を図る。

機器は筋電の測定計

下して便秘がちな人の
器を改良し、専用ソフ
トを開発した。1セツ
トを発売した。

と、患者の体に付ける

患者はパソコン画面
ト250万円。年12セ

二つの筋電センサー、
パソコンなどで構成。

に折れ線グラフなどで
ツトの販売を目指す。
同組合の国里光博代

括約筋の衰えが原因で

表示される筋電の変化
表は「排便障害は日常

便失禁が起きやすい人

を見て、「筋肉に力を
生活を送る上で大きな



入れ続ける」「繰り返し
し力を入れ
たり抜いた
りする」と
いった5種
類の訓練を
行う。

2012
年から取り
扱っている
尿失禁治療
機器がベー

ス。指扇病
院(埼玉県)

の味村俊樹

・排便機能

医療系ベンチャーの

メディエリアサポート

企業組合(岡山市北区

芳賀)は、高齢者らに

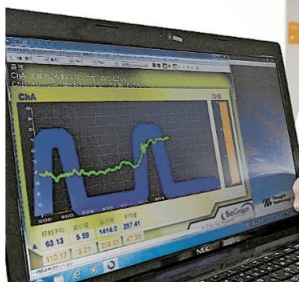
多い排便障害の治療に

用いる医療機器を商品

化した。筋肉を動かす

時に発する電気信号

「筋電」を測定しながら



排便障害の治療用機器。センサー

と測定計(右)で測った筋電の変

化を画面に表示する